

第七回 建築ツアー

@ 文の里、心齋橋

コットン



+◎+ 文の里編 +◎+

①日本基督教団 南大阪教会 塔屋

所在地：阿倍野区阪南町 1-30-5 建築年：1928 年 設計：村野藤吾
渡辺節の建築事務所に勤めていた頃アルバイトで設計した
シンプルデザインが印象的なデビュー作。



②大阪市立工芸高等学校本館

所在地：阿倍野区文の里 1-7-2 建築年：1924 年 設計：大阪市営繕課
ユーゲント・シュテール様式（ドイツのアールヌーボー）でバウハウスのヴァイマル校をモデルにしたと言われています。直線と曲線の融合が素晴らしい。私はロシアアバンギャルド（マレービッチのシュプレマティスム）とも近いように感じる。



バウハウスのヴァイマル校(Wikipedia 画像)



ロシア

アバンギャルド：
マレービッチの
ティーセット

別名「蒸気機関車」
と背景の作品は

「シュプレマティスム：
34 のドローイング」

主な卒業生には憂歌団（木村、内田）
時任三郎川上未映子、若一光司などがいらっしゃいます。

③大阪市立デザイン教育研究所

所在地：阿倍野区文の里 1-7-48 建築年：1988 年
設計：不詳

工芸高等学校の横に似た雰囲気を保ちつつ、
デザイン系の日本唯一の公立専修専門学校が
併設されている。

通称「デ研」のロゴマークは
art technology engineering から

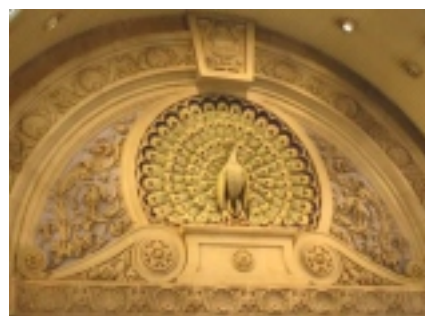
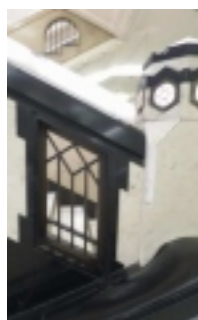


+◎+ 心齋橋 +◎+

④大丸心齋橋店

所在地：中央区心齋橋筋 1-7-1 建築年：1937 年 設計：W.M. ヴォーリズ

外観はネオ・ゴシックを基本にアールデコスタイルの装飾。外壁は下部から上部へ花崗岩、スクラッチタイル、テラコッタ(白色、茶色、白色の3層)構成。御堂筋北玄関がある北西角の塔は、エンパイアステートビルをイメージして設計したともいわれています。建物の内外が幾何学模様と動物探しのワンダーランド！



素敵な階段デザイン 気品ある心齋橋筋側玄関上部の孔雀



玄関ホール上部にあるステンドグラスのイソップ寓話



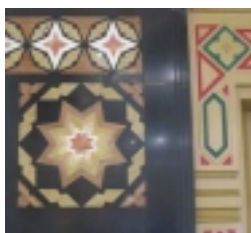
1階天井のフレスコ画とステータス
シンボルの鷹



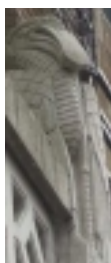
孔雀と鷹のレリーフ



兎とカメや吉兆を意識した大の字
& ↓ペリカンも



全館に散りばめられた八角形や六角形などの幾何学模様。



時計外周とエスカレータ脇の☆(ステンドグラス)：二つの正三角形を逆に重ねた形のダビデの星は、幸せを象徴。(ユダヤ人、ユダヤ民族のしるしでもある。)

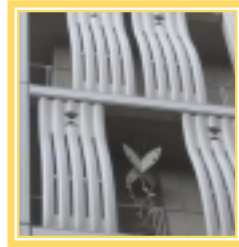
⑤大丸心齋橋北店

所在地:中央区心齋橋筋 **1-8-3** 建築年:**2005** 年

設計: 竹中工務店

全米店舗環境協会による店舗デザイン賞の大賞を受賞。

ウェーブのあるデザインが爽やかさを感じる。



⑥ホテル日航大阪

所在地:中央区心齋橋筋 **1-3-3** 建築年:**1983** 年

設計: 竹中工務店

すそ広がりのシルエットは鶴が真っ直ぐに飛び立つ姿をイメージしたといわれている。

底辺が広いのに重さを感じさせない。



⑦アメリカ村の人型街路灯

所在地: 中央区西心齋橋(アメリカ村) 建築年:**2000** 年 設計:松田勝範

元は松田勝範が設計した単色の人型街路灯を MADBUNNY、松田勝範、chiaki kohara、EY ヨ、形部一平の5名のアーティストによりフィルムに高い柔軟性を持たせたスコッチカルペイントフィルムを使用した個性的かつカラフルなアート作品に仕上がっています。

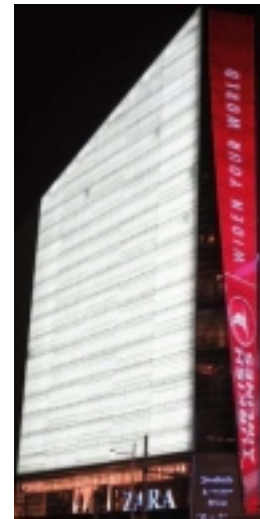


⑧ラ・ポルト心斎橋

所在地:中央区心斎橋筋 1-1-10 建築年:2007 年

設計: 大江匡・ブランテック総合計画事務所

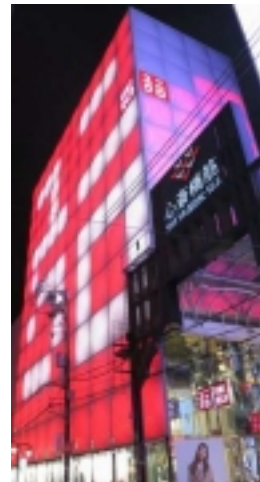
女性美を表現したという商業ビル。ラ・ポルト (La Lorte) とはフランス語で扉の意味。



⑨心斎橋 SI ビル (ユニクロ心斎橋店)

所在地:中央区心斎橋筋 1-2-17 建築年:2010 年

内外装デザイン:藤本壮介建築設計事務所 基本設計:日建設計
ETFE (熱可塑性フッ素樹脂) 膜に内蔵された LED がカラフルに発光。



⑩大成閣

所在地: 中央区東心斎橋 1-18-12 建築年: 1964 年

設計:村野藤吾

ネガとポジの組み合わせのような八角形のバリエーションが楽しいビル。

村野は「遠目はモダニズム、近目は歴史主義」と自分の設計方法を説明し、仕上げの味と細部の面白さが人間と建築をつなぐ回路である。と確信していた。



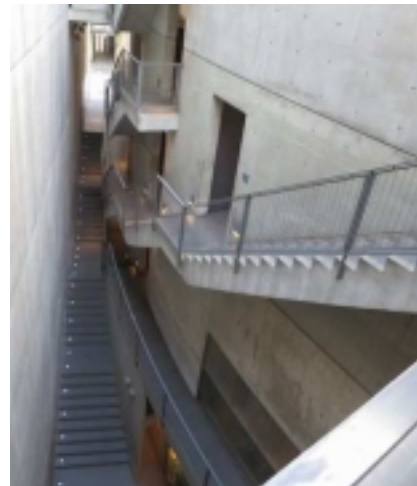
⑪ガレリアアッカ

所在地: 中央区東心斎橋 **1-16-20** 建築年:**1988** 年

設計:安藤忠雄

間口 8 mからの上下の広がりを持たせた空間
が初期の安藤を思わせるらしい。

この空間は京都の TIME' S と兄弟関係なのかな。



～以下、

この筋のB級建築群で忘れ去られようとしているけれど
何故かいい味を出している建物をまとめました。～

⑫フクハラビル

所在地: 中央区心斎橋筋 1-5-11 建築年:**1971** 年頃

設計:不詳

黒い重厚なエントランスと彎曲した白い壁面が特徴
的なファッションビル



⑬イケダ会館

所在地: 中央区東心斎橋 **2-8-23** 建築年:不詳

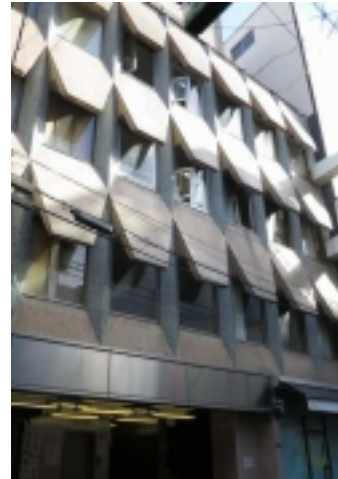
設計:不詳

壁面はシックな色合いの石材をパッチワーク
のように組み合わせて楽しげな雰囲気演出。



⑭日宝豊屋町会館

所在地: 中央区東心斎橋 **2-8-21** 建築年:不詳 設計:不詳
日よけ目的だろう庇が特徴的なデザインとなっている。



⑮清流会館

所在地: 中央区宗右衛門町 **6-24** 建築年:不詳
設計:不詳
大小の輪が水の波紋のように見えて階段が流れるイメージを想像させる。



⑯日宝ファインプラザ

所在地: 中央区心斎橋筋 **2-3-5** 建築年:不詳
設計:不詳
お好み焼きのコテ（ヘラ）を彎曲させて立てかけたような奇妙なデザインが何とも言えない味。





地図：第七回建築ツアー



～ Copyright (C) コットン ～

参考文献：

大大阪モダン建築

いいビルの写真集 **WEST**

日本の近代建築（下）

大阪ビル景

ロシア・東欧デザイン

Het_architecture

橋爪紳也

BMC

藤森照信

石原祥

ペン編集部

<http://www.hetgallery.com/architecture.html>

